

# 泉蔵院開創七百年記念 聖天堂・庫裡落慶式

## 並びに稚児募集のご案内

# 泉蔵院寺報

第15号

発行／真言宗 智山派 泉蔵院  
住所／〒340 0031 草加市新里町三三三  
TEL / 048 (927) 53027  
FAX / 048 (927) 7036  
平成二十三年三月発行

本年は当山開創七百年に相当致します。

開創七百年の記念として当山では聖天堂・庫裡の建築を進めてまいりました。御蔭さまで、昨年全ての工事が完了致しました。

この慶事を檀信徒の皆様方と共に祝いさせて頂きたく、来る五月七日(土)一友引に落慶式並びに祝賀お練り行列を挙行する運びとなりました。



聖天堂

当日は新里町会館より行列が出発し、当山までお練りの予定です。その後本堂にて落慶法要、記念式典を厳修



庫裡

致します。

先日すでに御案内状を送付させて頂きましたが、多くの檀信徒皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

又、この記念行事にお稚児さんを募集致しますので、この機会に是非ご参加頂きますようご案内申し上げます。

### 当日日程

午前九時三十分：新里町会館よりお練り行列出発

午前九時五十分：山門到着  
午前十時：庭儀 伽藍加持・稚児加持 稚児記念撮影

午前十時三十分：落慶法要

午前十一時：記念式典 記念

### 撮影

午前十二時五十分：アトラクション 「みらいみんよう」

午後〇時三十分：祝宴

### お稚児さんについて

参加費：お子様お一人につき二万円(稚児衣装一式、記念品含む)

申込方法：直接寺務所にお申込み下さい。

募集年齢：三歳～小学校六年生まで

※ご家族の参加人数の制限はございませんが稚児行列の付き添いはお子様お一人につきお一人までお願い致します。

※五十名になり次第メ切らせて頂きます。

※集合時間等の詳細は参加申し込みの方に改めてご連絡させて頂きます。

※詳細は寺務所までお問合せ下さい。

TEL〇四八―九二七―五三三七

## 総本山智積院 団体参拝のお知らせ

本年十月十六日 日程：十月十六

(水)～十月十八日 日(水)～十月十八

(金)までの三日間、日(金) 一泊三日

密蔵院・正源寺・泉蔵院二ヶ寺合同で

三年に一度の総本山智積院への団体参拝

を実施致します。

今回は総本山智積院を初め、世界遺産に指定されている

広島県安芸の宮島にある厳島神社の参拝、

二〇二年 NHK大河ドラマ「江」の舞台であり

ます長浜も散策いたします。

是非この機会にご参加頂きますようご案内申し上げます。

旅行代金：お一人様 八九、八〇〇円

※お申込み・お問合せは寺務所までご連絡下さい。



## 花まつりのお知らせ 四月八日(金)～ 十日(日)開催

花まつりとは正式には「灌仏会」といい、お釈迦様の誕生を祝う行事です。

今から約二千五百年以上も前にお釈迦様が誕生したと言われておりますが、その由来を記したお経には、帝釈天が香水でお釈迦様を洗浴し、九つの龍も天から清浄な水を注いで洗浴し産湯としたとあります。

お釈迦様は摩耶夫人の右脇から生まれると、七歩すすんで右手



を挙げて天を指し、左手で地を指し、「天上天下唯我独尊」と唱えられたといわれておりますが、誕生仏と呼ぶ仏像は、この姿をあらわしたものです。

日本では七世紀頃中国から伝わり、推古天皇の時代、六百六年に行われたのが初めてと伝えられています。昔は五種の香水(五色水)をお釈迦様の誕生

仏にかけていたとされていいますが、江戸時代の期間、本堂正面にお飾りいたします。是非この機会にご家族揃ってお釈迦様の誕生仏に甘茶をおかけになり、家族の幸せとお子様のご健やかな成長を祈りご参拝下さるようご案内申し上げます。お釈迦様の正しい教えを信じ幸福が与えられるよう共に祝いましょう。

この故事に因み、お釈迦様の誕生日である四月八日にお釈迦様の

誕生仏に甘茶をかけてお祝いする行事が「花まつり」です。

当山では今年よりお釈迦様の誕生をお祝いし、花御堂(お釈迦様の母上である摩耶夫人が釈迦を降誕したと伝えられるルンビニ苑をかたどったもの)でお釈迦様の誕生仏をお祀りするお堂をお祀りすることになりました。

四月八日から十日までの期間、本堂正面にお飾りいたします。是非この機会にご家族揃ってお釈迦様の誕生仏に甘茶をおかけになり、家族の幸せとお子様のご健やかな成長を祈りご参拝下さるようご案内申し上げます。お釈迦様の正しい教えを信じ幸福が与えられるよう共に祝いましょう。

### 真言宗智山派管長 総本山智積院化主 阿部龍文猯下 ご巡錫にてご来山

来る五月十九日(木)、大僧正阿部龍文猯下が埼玉第一教区ご巡錫により当山にご来山されます。檀信徒の皆様方にはこの得難い勝縁にご参加され、ご法話をお聞き下さるようご案内申し上げます。

なお、時間等の詳細については後日、お知らせ致します。

### 第二草加聖地霊園「毛長の里」 開園のお知らせ

平成八年に開園した草加聖地霊園も早や十五年の歳月が過ぎ、全ての区画が一杯となりました。まだまだお墓の利用を希望する人も多く、この度、第二草加聖地霊園として新たに増設、昨年十一月十三日に開園いたしました。

この霊園は、寺の西側にあり毛長川に近く、毛長神社と泉蔵院の伝説話に出てくる毛長沼辺りの場所と想定されます。よって、霊園の名称を「第二草加聖地霊園・毛長の里」と名付けました。

今回、利用対象者も大きく門戸を開き、宗教、宗旨、宗派を問わず広く利用すること

※お問合せは寺務所までご連絡下さい。





# 西国三十三ヶ所 観音霊場巡拝の旅②

平成22年  
9月27日(月)~  
9月29日(水)



待ちに待った九月二十七日はあいにくの雨に祟られ不安な気持ちで出発した。名古屋駅に着いたら太陽が眩しく晴天なのにびっくり、住職さんがしっかり祈って下さったお陰と直感した。七番岡寺、昼食後は六番壺阪寺、目の悪い人を見えるようにする佛様との事。目の悪い姉の事をしっかり祈

て御札も頂いた。

二日目、三室戸寺一上醍醐一京都で昼食(お早うおこしや

す)のやわらかな京都弁に疲れもスーと消えた感じ。十九番一十八番を参拝する頃は、新しい靴をはいて行った為、足が痛み出してやっと歩くような始末、元氣一杯な私なのに、八十五才ともなるとこんなに衰える

のかと、これで皆さん共々に行動が出来なくなるのではないかと思います。とっても悲しかった。

最後の宿、湯の花温泉でマッサージをして頂き、美味しい御馳走に元氣を取り戻し三日目はなんとか行動を共に出来た。印象に残



たのは清水寺で、大勢の外人さんにモデルに



され、喜ばれた事、白衣姿が珍しかったようです。二泊三日間雨にも会わずに無事終える事が出来た事は佛様の御加護があった事と信じています。

次回は誰にも負けず元気に参加したいです。 吉岡豊子 記

除夜の鐘協賛者芳名  
(順不同・敬称略)  
総代・世話人一同  
大蔵創建(有)  
須藤石材(株)  
(株)伊勢丹浦和店  
(有) 剣寿司  
大東電気工事(有)



今回、除夜の鐘チャリティ募金により六万五千円の募金が集まり、草加市社会福祉協議会に寄付致しました。いつもながらのご厚情に感謝致します。

## 除夜の鐘・ 元朝大護摩供開催

十二月三十日(金)午後十一時四十五分より毎年恒例になりました除夜の鐘を開催致しました。当日は気温は低かったものの風もなく穏やかな中での開催となりました。今回も七百名を超える大勢の方が鐘をつきました。



山田建設(株)  
無遮

(株)協和木工所  
へアーススペース キノシタ

(有)苑寿

あひみ野農協 谷塚支店

滝野川信用金庫 草加南支店

(株)グリーンセレクト

(株)ウイズコーポレーション

(株)味くら苑

(株)やまと石材

(株)大塚

(株)幸隆

(株)レインボウ

(株)共栄企画

石田商店

伊勢元商店

吉岡 敏郎

関 泰治

吉岡 昭治

増田 誠

森 晴子

ご詠歌講有志



# 大護摩供嚴修

平成二十二年十一月二十八日(日)、毎年恒例の大護摩供が嚴修されました。

当日は穏やかな晴天の中での嚴修となりました。午後一時三十分より、地元草加市出身の三遊亭春馬師匠による落語寄席が開催されました。



平成十八年より四回目の落語寄席でしたが、春馬

師匠の温かでユニークな話術に呼応して、今回も参加者の笑い声が堂内一杯に響いておりました。引き続き大護摩供が嚴修され、読経の声と太鼓の力強い音の響く中、参列された檀信徒の皆様と共に本尊不動明王に願いの成就を祈願致しました。

## 「お釈迦様の教えに学ぼう」

「あたかも、母がこが独り子を命を賭けても護るように、そのように一切の生きとし生けるものどもに對しても、無量の(慈しき)ころを起すべし。」

『スッタニパータ一四九』

人は大人になるまでに親の愛情を身に受けて育ちます。特に幼い頃は母親の愛情なくしては順調に育つことも難しいと思います。知り合いの方から聞いた話ですが、赤ちゃんにミルクを与える際に、一方は抱っこをして普通にミルクを飲ませ、もう一方は抱かずミルクを飲ませます。これを長い間行いますと、抱いて飲ませた方は順調に育つのに對し、

抱かず飲ませた方は、抱かずに飲ませた方は発育の遅れが見られるようになるそうです。このことから考えますと、抱いてミルクをあげる事により自然と慈しみと愛情が注がれるようになりますか。

私の教えの中に、「**一切衆生悉有仏性**」という言葉があります。全ての人々は仏になるべく種を持つていて、この種を大切に思う事から始めて頂ければと思います。

寺報をご覧の皆様も慈しみの心を起し、近くにいる方を大切に思う事から始めて頂ければと思います。

を持つていても仏にはなっていない状態である訳であります。そういう中で仏の種を持つている者同士が慈しみの心を起し、お互いを大切に思い合えばやがて煩惱の雲が少しづつ消え、仏の境地に近づく事が出来るのだと思います。

つまりお釈迦様は全ての人が母親から受けた慈しみや愛情を、人だけでなく全ての生き物に對して持つ事が大切であると教えて下さっています。

寺報をご覧の皆様も慈しみの心を起し、近くにいる方を大切に思う事から始めて頂ければと思います。

## 飯田弘之の総代

### 草加市議会議員選挙第四期当選

昨年十月行われました草加市議会議員選挙に於いて、当山総代であります飯田弘之氏が当選致しました。

選挙の際、草加市の檀家の皆

様方には御協力を賜り誠に有難うございました。

紙面をお借りいたしましたこと報告申し上げます。

## 平成二十三年度年間行事案内

- 三月十八日～二十四日 春彼岸
- 四月八日～十日 花まつり
- 五月七日 落慶式
- 七月十三日～十五日 孟蘭盆会(東京盆)棚経
- 七月二十七日 子供ふれあい道場
- 八月十三日～十五日 孟蘭盆会(旧盆)棚経
- 八月十六日 大施餓鬼会 午後一時～
- 九月二十日～二十六日 秋彼岸
- 十月二十七日 大護摩供 午後時半～
- 十二月三十日 除夜の鐘 午後十時四十五分～
- 平成二十四年月日 元朝大護摩供午前〇時～



## ホームページのご案内

当山では平成二十二年元旦よりホームページを開設しております。寺の活動や事業等について広くお知らせし、理解と関心を持っていただければと願っております。是非ご覧頂きますよう御案内申し上げます。

泉蔵院ホームページ・アドレス <http://www.senzoin.com>

## 編集 雑記

今年も早や春彼岸を迎えました。年々時間の経過が速く感じる今日この頃であります。

今年には当山開創七百年の節目の年であり、五月七日には檀家の皆様と共に落慶法要を挙行する予定であります。一言に七百年と言っても大変長い年月であります。この間先師の住職をはじめ多くの方に護られて現在の当山があります。この勝縁に感謝し、檀家の皆様とお祝いでできればと思っております。(小宮山学道)